

事業附属寄宿舍規程第 36 条による適用特例許可申請書 (記載例)

様式第 3 号 (第 36 条関係)

事業の種類	事業の名称		事業の所在地
食料品製造業	〇〇〇〇株式会社		福井県福井市〇〇 1-2-3
寄宿労働者数	男 人	女 4 人	計 4 人
特例を必要とする 具体的事由	寄宿舍の洋室前の廊下 (幅 100cm) について、廊下幅を設けるための余剰スペースが狭く、多額の改修費用を要することから、基準幅 (1m20cm) への改修が困難な状況であるため。 上記状況から、寄宿舍使用期間において、特例を必要とします。		
特例を必要とする期間	年 月 日 から 年 月 日 まで		

〇 年 〇 月 〇 日

職名 〇〇〇〇株式会社

使用者

氏名 代表取締役 福井 一郎

〇〇 労働基準監督署長 殿

記載心得

- 1 事業の種類欄は、別表第1第6号又は第7号のいずれかに該当する場合には、そのいずれに該当するかを明記すること。
- 2 特例を必要とする期間を予定することができない場合には、その事由を特例を必要とする具体的事由の欄に併記し、特例を必要とする期間の欄は、記載することを要しない。